

謹んで新年の
お慶びを
申し上げます



年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。
2007年の年頭にあたり、皆様のご健勝と
ご多幸を心からお祈り申し上げます。
昨年は水沢、江刺、前沢、胆沢、衣川の2市
2町1村が2月20日に合併し、人口13万人余、
県内2番目の人口規模を有する市として奥州
市が誕生、新時代の幕開けという記念すべき年
でありました。1カ月後の3月20日、市民の皆
様のご支援を賜り初代市長に就任、この間、責
務の重大さに身の引き締まる思いで職務を進
めてまいりました。

わたしは、①間もなく策定される総合計画と、
マニフェストの計画的な実行による副県都づ
くり、②行財政改革計画の着実な実行による財
政基盤の安定、③合併協議の際の未調整事務事
業の解消と効率的な組織体制の確立、④5地域
自治区の均衡ある発展と新市としての一体感
の醸成の4つを重項であります新市建設計画
を基本に各種の事業施策を進めてまいります。
さらに「副県都を目指す戦略プロジェクト」と
して、①子育て環境ナンバワン、②知識集積
型都市と高度教育都市の構築、③世界文化遺産
を核とした文化交流と観光の3つを位置付け、
積極果敢に取り組むとともに、岩手競馬の再生
や水沢病院の経営改革などの重要課題に、着実
な道筋をつけてまいりたいと考えております。
奥州市の美しい自然、先人たちが築いてこら
れた歴史文化を基礎に、新市の持つ新しい可能
性を開花させ、未来へ大きく飛躍する、夢のあ
る13万人副県都づくりを目指してまいります。
本年も市議会のご指導のもと、職員とともに
各般の施策に引き続き意欲的に取り組んでま
いります。市民の皆様の一層のご理解とご協
力をお願い申し上げ、新年のごあいさつとい
たします。

奥州市長
相原正明